1776

採

採

十月

総士第一七九號

廣島　島根　山口　岡山
高知　愛媛　徳島　七縣

別紙之通廣島鎮臺、相達候様此旨
相達候事

十七年十月二日　陸軍卿

別紙ハ總本廣一七九號ヲ

總士第一七二〇號

表之通被仰付候ニ付ハ、表之通被仰付
候事

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

試験ヲ経テ学業ノ等級ニ応シ或ハ二級或ハ三級等ヲ
以テ任用ス故ニ此ノ国ニ於テハ学士ト称シ道
学士ト医学士ノ学科ヲ修セサル者ニ対シ学校ヲ設ケ
則チ学科ヲ業ノ者ト立ツ之ヲ教セサレハ一年隊ヲ
設ケ之ヲ学ハサルニ用ヒ之ニ年業生徒ヲ以テ教
ヲ授ケ教ヲ授ケ一年ヲ経テ学業ノ等級ヲ定ム
学業ノ大系ニ係ル者ハ現任ノ罪人ノ例ニ
ヲ付ス年ニ十度ニ之ヲ制シ生徒ノ問ハ別業
隊任用ス教ヲ中学科ハ之ヲ等級ヲ
任ハサル者ハ特別ノ命令ヲ以テ教ヲ授ケ中ニ
引続キ年ヲ経テ者ハ強ヒテ
出身ノ者ト雖モ一年紀律定ニ十ヲ
隊名簿集会ノ之隊ノ内初シ日在勤

今日ノ法令ニ顕ハシ兵切ニモ亦少ナラス且ツ最
初当家ノ創業時代ニ於テ家ヲ興シ国ヲ保ツヒト走
シ兵者中古国務ニ於テ重ク用ヒ如何程ノ事ニ
勤ムルトモ之ニ従フヲ以テ事ヲ成シ兵ヲ用ヒ
ルヲ以テ国ヲ治ムル

[illegible]年ノ比ニ[illegible]ノ年[illegible]

[illegible]

[illegible]

ノ例ニ及ハス唯一事ニ付テ奇怪ノ振舞ヲ為シ
不埒ノ儀ヲ為シ同僚ヲ欺キ法度ヲ犯シ
取扱ヲ為シ候事ニ付テハ其人ノ責任ニ付テハ
ノ事故アルニアリ為ニ付テ平生ノ時ハ責
任ヲ以テ国ノ為ニ付テ命ノ重ヲ知ルハ自我
右士族ノ分ヲ以テ神ニ事ヘ祭ヲ行ハ一端ニ
ヲ知ル故ト右ノ次第申上ル

明治九年十月改正

明治九年十月改正ニ付テハ一年
雇ヒ入リシ者ハ内拾弐ヶ月ハ一九者アレハ傳ヘシ年
月ヲ数ヘサルニ至テハ者ト雖モ拾二年ヲ以テ
満シテ取扱ヲ罷メシムルアリ

一切ノ輩ニ改ヲ特別ノ法ヲ以テ拾弐年数ヲ十一

年以上ハ年数ヲ加シ別表ノ通ニ従テ可
仰付十二年未満ハ恩給令載スル罷役住ヲト
仰ス

一前役ノ者役ノ計算ハ役ニ就キ年月以後
年月ヲ以テ計シ時ヲ年ニ一旦免職等ノ
者ハ前後ノ年月ヲ通ス年ス

以上明治四年八月以後ハ文武官算ハ也ス

一十二年以上恩典ヲ賜ヒ其年ノ順序年ニ許
可ノ方法ハ罷役後恩給ノ例ニ準ス

一士族典ヲ書ル者把累ハ其他ノ事故アリテ
給類ヲ停止スルハ恩給令第四条ニ準ス

一明治九年十月以前任年世襲ヲ以テ家ヲ
立ル者ハ年数ヲ以テ罷役ノ報ヲ受ル罷役ニ入ル者ハ

1781

陽ノ時ノ例ニ準シ十一ヶ年来ノ分ハ雖トモ同
様ニ今ヶ年ノ義ハ罷在候ヶ下ノ分ハ十一ヶ年以上ノ罷
在候恩賞ヶ下ノ分ハ

12 拾壱ヶ年ノ時ノ等ニ依テ恩賞ヶ下ノ分ハ

官等／服役年数	十一ヶ年	十二ヶ年	十三ヶ年	十四ヶ年	十五ヶ年以上二十五ヶ年以下
四等	四百四十円	四百八十円	五百二十円	五百六十円	六百円
五等	三百七十五円	四百〇五円	四百三十五円	四百六十五円	五百〇五円
六等	三百七十五円	三百円	三百二十五円	三百五十円	三百七十五円
七等	二百〇五円	二百二十五円	二百四十五円	二百六十五円	二百八十五円
八等	百四十六円	百六十円	百七十六円	百八十二円	二百円
九等	百十七円	百二十八円	百三十九円	百四十九円	百六十円
十等	九十三円	百〇二円	百十九円	百二十八円	百三十八円